

2024年1月 広報かない (第4報)



金井町内会会長 大石 正幸
広報委員長 鈴木 公幸

「広報かない」は、「町内会ホームページ」を補完するためインターネットを利用しない会員の皆様にも主要な町内イベントの様子がわかるよう、回覧版の形をとることで町内行事をより身近に感じていただくことを目的にしています。

今回は 10 月から 12 月に行われた行事から、金井女性の会主催のバザーと鶴川地区連合会交流会（大運動会&ウルトラクイズ）（10 月）、合同防災訓練（11 月）と最近までの町内会ホームページの活用状況についてお知らせします。

(1) 金井女性の会主催のバザー（10/1）

毎年金井クラブで開催される女性の会のバザーは今年も多くのお客様が見え、皆さん思い思いの品を購入されました。



(2) 鶴川地区連合会交流会（大運動会&ウルトラクイズ）（10/22）

気持ちの良い秋晴れの下で行われた大運動会&ウルトラクイズは、一般から参加された方々がお子さん達と一緒に素晴らしい競技場（野津田陸上競技場）で思いっきり楽しみました。町内会からは、役員と青少年委員会を中心に理事有志も参加して準備と当日の運営をしました。

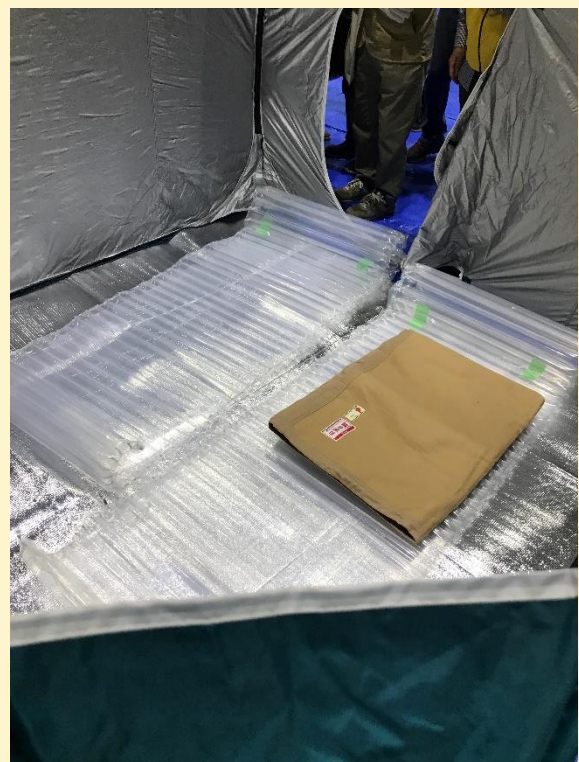


(3) 合同防災訓練 (11/5)

金井地区合同防災訓練は、金井町内会のほか森の丘自治会や鶴川代官山会自治会等 7 自治会が参加して行われました。

金井町内会では 9 時に一時避難場所 34 ケ所にそれぞれ集合後、金井中学校に向かいました。

会場では 9 時 30 分から約 2 時間、震災時の初動措置訓練や消火器、AED の取扱訓練、煙ハウスに入り煙の中がどんな状態なのか実体験するなど 158 人の参加者はいつ起きるか分からない災害への備えて熱心に訓練を受けていました。





(4)町内会ホームページ(HP)の活用状況

下のグラフは、HPを正式にリリースした4月10日以来約9カ月間に、HPを閲覧したユーザー数を時系列にまとめたものです。

このグラフから、おおよそ町内会会員世帯数(約1,700世帯)の2倍の方が閲覧(ユーザー数)しており、閲覧したユーザーが平均5回以上表示(表示回数÷ユーザー数)しており、**繰り返し閲覧しているユーザーは、おおよそ町内会会員世帯数の約4割(リピーター数)**に達しています。

閲覧数が最も伸びたのは、町内会の一大イベントの納涼盆踊りの時期ですが、それ以外の時期も継続して閲覧されていることがわかります。

